

浄土真宗東本願寺派野中山正山寺

# ほつ寺通信

第12号

平成29年3月1日  
<発行責任者>正  
(住職) 藤野慶正

## 春の彼岸

- 3月17日(彼岸入り)
- 3月20日(中日・春分の日)
- 3月23日(彼岸明け)

年が明けたと思えば、もう春の彼岸のご案内の時期です。皆さん、いかがお過ごしでしょうか。今年の春分の日は月曜ですので3連休の方も多いのではないのでしょうか。ご旅行など計画されている方もいらっしゃるかと思います。お気を付けてお出かけ下さいませ。そして、是非、お墓参りも忘れずに。極楽浄土から元気が、そして仲睦まじいご家族のお姿をご覧になりたいとお待ちですよ。もし中々会えないご家族がいらつしゃったら、これをご縁に会っキツカケとして頂くのも仏さまご先祖様のお導きです。寺族共々皆様のお参詣をお待ちしております。

この期間内、混雑が予想される19日(土)～21日(月)に交通整理をお願いする予定ですが、参詣の際は、呉々も事故の無いようお気を付けてお越し下さい。

## 永代供養合同法要

3月20日(月)午後2時

彼岸の中日(20日)の午後2時より、永代供養墓前にて「正安の縁」合同法要を行います。参加される方は、開始10分ほど前までに永代供養墓前にお集まり下さい。法要時間は30分程です。



※昨年春の法要の様子です。お布施は永代供養の具加金に含まれておりますので不要です。お気軽にご参加ください。

## 住職の仏々

私は今年で47歳になります。誕生日は1月1日、一休禪師ではありませんが、「めでたくもありめでたくもなし」の心境です(笑)。若い若いと思つていても、ここ最近老眼が進み、老いを感じております。しかしこの年になって世の道理も分かりかけて来た気もしますし、まんざら悪くはないですね。さて、ここでお伝えしたいことがあります。前任職も今年80歳となり、足元が厳しくなつてきたようです。本堂での読経は大丈夫ですがお墓参りは遠慮させて頂きたいと思つています。ご了承下さい。

## 和顔愛語

大無量寿経というお経の中に、「和顔愛語」という言葉があります。これは読んで字のごとく、和やかな笑顔と優しい言葉で人に接すること。私の座右の銘としたい程の言葉でもありご存じの方も多いのではないのでしょうか。実はこの言葉には続きがあります。「先意承問」(せんいじょうもん)。

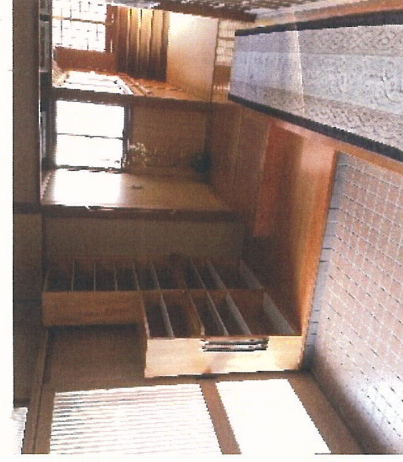
これは相手の気持ちを先んじて知り、その気持ちを満たしてあげる。どちらも簡単なようで難しいことです。気分が悪いときには中々笑顔になれませんし、好きでもない方に優しい言葉をかけるのも抵抗がありますね。しかし、「和顔愛語」を心がけるだけでも良いのではないのでしょうか。それが「先意承問」、つまり「相手の気持ちを察し、その気持ちを満たしてあげる」ことにも繋がります。笑顔になつて欲しいなら、自分から笑顔を見せること。優しい言葉をかけて欲しいなら、自分から優しい言葉をかけてあげること。利他(相手の利益)の気持ち、思いやりです。これを仏教では「慈悲」とも呼びます。その無条件の慈悲の心をお持ちなのがご本尊阿弥陀様なんです。有り難いですね。私たちは無条件とはいかないまでも、まずは自分の縁ある人に、できることから始めてみませんか。どこぞのバーガー屋さんではありませんが、スマイルはタダですので(笑)。そのスマイルが必ずや自分に返つてきますよ。



### 総交代報告

1月に総代の細谷隣(さとる)様が、91歳にて逝去なされました。ご生前のご厚情に深く感謝申し上げますとともに、正山寺総代

昨年11月に正面玄関の内側を改修しました。1段目の踊り場を広く、下駄箱を新たに、通路の段差を極力無くし、要所に手すりを設けています。壁面も塗り替えましたので全体的に明るくなりました。今まで、通路の段差でつまづく方もいらつやいましたので、使い勝手の良い玄関になったかと思えます。



※違和感なくスキスキリリした印象のせいか、お気づきの方が少ない?

### 正面玄関改修



※4歳の息子(大地)は、大はしやぎ。最後まで悪い顔してませぬえ…(笑)

1月にお世話になっている世話人様と新年会を行いました。今回新しい方も多く自己紹介や新年の抱負を語って頂いたり、おなじみ前坊守の手品披露など、親睦を深めました。

### 新年会開催

としてのご功績を偲び、謹んで哀悼の意を表します。これに伴い、隣様の長男細谷政幸様が新総代に就任されました。

また、昨年、総代の小山幸正様が、一身上の都合により、総代を退任され、その長男小山剛弘(たけひろ)様が新総代に就任されました。よろしく願い致します。

さて、一月に行われた新年会で、住職が全員に今年の抱負を話して頂くことと提案。色々なお話を聞くことが出来ました。私は、育児に甘んじることなく、今年は本を読んだり字を書くことを意識しようかと。最近、何でもスマホに頼りがち。そう、今でもこの原稿をスマホで入力しながら作っているというありさまです。(苦笑)すらすらと自分の言葉を活字に出來たら、素敵だと思っています。

住職より「和顔愛語」の説明がありましたので、息子が最近、住職や前坊守(母)が車で出かける時の話を紹介します。玄関先まで行き、「いつてらつやい。車に気をつけてね。スピード出し過ぎないように。帰りに荷物、忘れないように。」等々、一気に注意事項を羅列して、ご丁寧にお見送りをしていました。私が言っている訳でも、させている訳でもなく、自然と出てくる言葉に驚かされました。私には出来ていない部分を、子供に学ばされた思いです。

### 坊守のコラム

ただ、何事も三日坊主になりがちな私・・・こんな所で公言して良いものか? 皆さんも、何かを始めるのに良い季節です。有言実行もよし、心に秘めて始めるもよし。あなたの今年の抱負は何ですか?

### あとがき

先日の法事での出来事。「ほつ寺通信」を綺麗にフイルしているのを見せて下さる方がいました。大事にして頂けていることを嬉しく思うとともに、今後の励みにもなり感謝しております。改めて、興味を持って頂けるよう努力して参りたいと思っています。今後共よろしく願い致します。

寺報「ほつ寺通信」第12号

### 浄土真宗東本願寺派 野中山 正山寺

住職：藤野慶正(発行責任者) 4  
住所：〒194-0201 野山市上小山田町1-5046  
電話：042-797-1443  
FAX：042-797-9233  
URL：<http://shousan.net>  
メール：[info@shousan.net](mailto:info@shousan.net)